

なすまち

議会だより

CONGRESS NEWSLETTER NASU TOWN

2025

11

No.178

もくじ

審議議案と賛否状況	・・・ 2
決算審査特別委員会	・・・ 4
一般質問	・・・ 6
高校生議会傍聴	・・・ 13
那須議会フォーラム	・・・ 15
委員会活動	・・・ 17
議員見聞録	・・・ 20
Photo	高久小学校



審議議案と賛否状況

第6回定例会 9月1日～9月16日

全員賛成又は賛成多数で可決・同意・認定されました。

議案番号	上程議案
議案第1号	教育委員会委員の任命について
議案第2号	那須町議会議員及び那須町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について
議案第3号	那須町職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例について
議案第4号	那須町下水道条例等の一部を改正する条例について
議案第5号	那須町水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例について
議案第6号	成沢辺地総合整備計画の策定について
議案第7号	町有財産の取得について
議案第8号	令和7年度那須町一般会計補正予算(第3号)について  ※3ページへ
議員案第2号	議案第8号 令和7年度那須町一般会計補正予算(第3号)に対する附帯決議について
議案第9号	令和7年度那須町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について
議案第10号	令和7年度那須町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について
議案第11号	令和7年度那須町介護保険特別会計補正予算(第2号)について
議案第12号	令和7年度那須町水道事業会計補正予算(第1号)について
議員案第1号	那須町議会決算審査特別委員会の設置について  ※4・5ページへ
議案第13号	令和6年度那須町一般会計歳入歳出決算認定について
議案第14号	令和6年度那須町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
議案第15号	令和6年度那須町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
議案第16号	令和6年度那須町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
議案第17号	令和6年度那須町水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について
議案第18号	令和6年度那須町下水道事業会計決算認定について
報告	委員会付託案件の審査報告(那須町議会議員報酬等検討特別委員会)  ※16ページへ
議員案第3号	那須町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について

賛否が分かれた議案 (○…賛成 ×…反対 欠…欠席 ※議長(齋藤議員)は賛否同数の場合にのみ加わります。)

議案番号	上程議案	増山	小山田	三浦	平山	田村	関	木村	井上	薄井	室井	池澤	小野	齋藤
議案第13号	令和6年度那須町一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
議案第15号	令和6年度那須町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
議案第17号	令和6年度那須町水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
議員案第3号	那須町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—

委員会付託審査(予算審査特別委員会)

議案第8号 令和7年度那須町一般会計補正予算(第3号)について

上記議案は、定例会初日に予算審査特別委員会に審査が付託され、9月12日に委員会を開催しました。委員会の審査では、概ねの事業は当初予算で見込むことができなかった国・県の補助事業のほか、年度内に新たに対応を要する事業の経費であり、やむを得ないものであるとの意見がありましたが、債務負担行為補正の「令和7年度高久地区地域優良賃貸住宅整備事業」については、「限度額が高すぎるのではないか、一般財源からの負担が多すぎるのではないか」などの意見がありました。しかし、一方では「つつじ大橋の開通に伴う高久地区の定住促進に必要な事業である」などの意見もありました。採決の結果、「議案第8号 令和7年度那須町一般会計補正予算(第3号)について」は原案のとおり可決しましたが、予算の執行にあたっての要望を、次のとおり附帯決議として表明いたしました。

附帯決議

- 限度額が16億8,100万円と高額になっていることから、実施総額の圧縮に最大限の努力を行うこと。
- 実施業者の選定を進める際は、適宜、議会に情報提供を行うこと。
- 選定にあたっては、経費なども含め総合的に判断すること。
- 高久地区地域優良賃貸住宅の運営にあたっては、空き室を生じないように最大限の努力を行うこと。

その後、9月16日の定例会最終日において、追加議案「議案第8号 令和7年度那須町一般会計補正予算(第3号)に対する附帯決議について」を議員全員の提案で提出し可決しました。

令和6年度歳入歳出決算を認定しました

議会は、9月10日、11日の2日間、決算審査特別委員会を開催し、予算の適切な執行や事業の成果などについて審査しました。そして9月16日定例会最終日に、令和6年度一般会計、特別会計、水道事業会計、下水道事業会計の決算を認定しました。主な事業は下記のとおりです。

※決算額は1万円未満を切り捨てています。

リビングシフト推進費 7,765万円



ふるさとアプリ運用・改修、テレワーク育成プログラムなどを行った。

ふるさとアプリのご利用はこちらから!▶



ふるさとアプリ運用・改修業務について

質疑 運用・改修での費用割合は。

答弁 運用約100万円、改修200万円、改修は令和8年までの3年間で実施。

質疑 アプリの登録者数は。

答弁 令和5年769人、令和6年1,397人、現在約2,000人

住宅耐震化促進費 115万円



木造住宅耐震診断への補助金の交付、ブロック塀実態調査などを行った。

小学校半径1kmのブロック塀実態調査について

質疑 危険と判断された箇所はあるのか。

答弁 全体で約200箇所、すぐに倒れないがヒビが11箇所です。補修事業案内実施。

木造住宅耐震診断業務について

質疑 持ち主の負担はないのか。

答弁 県や協会と契約しており1件96,000円で、所有者の負担はない。

ふるさと納税推進費 14億2,882万円



ふるさと納税寄附者への返礼品の進呈、ポータルサイトの管理運営などを行った。

ふるさと納税PR業務について

質疑 PR業務の増額理由と効果は。

答弁 検索連動型広告の表示数が増加したため増額した。前年度から見てかなり効果が高い。



浄化槽設置整備費 2,570万円



合併浄化槽設置整備事業等への補助金の交付を行った。

宅内配管設置費 (18基) について

質疑 目標基数はあるのか。

答弁 新たな制度のため周知を進める。

質疑 想定以上の申込みがあった場合の対応は。

答弁 県と協議を進め、補正 (予算) で対応していく。

児童福祉総務費 3,016万円



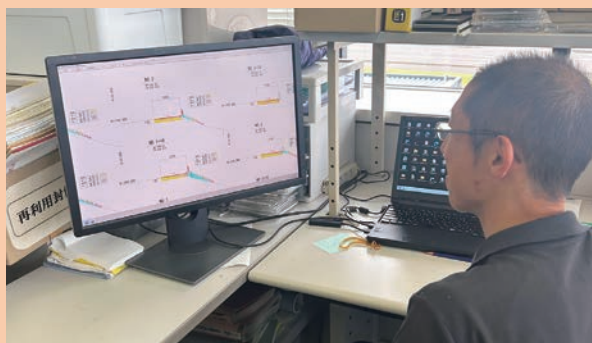
「那須町こども計画」の策定、乳幼児おむつ等購入助成事業、子どもの居場所づくり事業費補助金の交付などを行った。

那須町子どもの居場所づくり事業費補助金について

質疑 民間事業者に対する補助金として継続的に行われる事業か。

答弁 民間に対する居場所づくり、子ども食堂や学習支援事業で、継続していきたいと考えている。

道路改良工事費 1,412万円



町道 (北条・山梨子線) の拡幅改良事業、施工管理システム (デキスパート) の導入などを行った。

施工管理システム (デキスパート) 導入について

質疑 システム導入による効果は。

答弁 職員が作成したり業務委託等で図面等を作成していた物を、技師と技術系職員による作成が可能になり委託料の減額や業務効率が良くなった。



次ページは

一般質問



こやま だのりゆき
小山田典之 議員

動画配信が
見られます

道の駅那須高原友愛の森について

質問 業務委託のあり方を見直す考えは

町 ▶ しかるべき時期に検討を始めたい

問 那須未来(株)※1の現在の経営状況をどの様に評価しているのか。

答 【町長】町特産品の販売・なすとらんの運営の他、湯本公衆トイレの清掃業務など各種事業を委託している。一部赤字の事業は有るが、全体としては概ね良好であると評価している。

問 那須未来(株)※1の経営に対する課題はないのか。

答 【企画政策課長】健全な財務状況にあると認識している。しかし、社会全体の課題である人員確保や、農産物の安定的な確保などに苦慮している。

※1…那須町と町の経済四団体が出資する第3セクターの会社。

問 道の駅那須高原友愛の森の業務委託のあり方を見直す考えは。

答 【観光商工課長】業務委託以外の運営方法を検討する必要があると考える。

問 検討時期はいつ頃を考えているのか。

答 【観光商工課長】一定の施設整備が完了した。しかるべき時期に検討を始めたいと考えている。



今後に期待する「なすとらん」

県道伊王野・白河線整備について

質問 全線整備に向けた町の考えは

町 ▶ 引き続き県に要望していく

問 全線整備に向けた町の考えは。

答 【建設課長】白河市との地域間交流、住民の生活や経済活動を支える重要な路線。伊王野から大畑間については、整備済みまたは改良予定となっている。未定区間があるため、引き続き県に要望をしていきたい。



全線整備が待たれる
伊王野・白河線

問 整備実施に向けてもう40年以上進んでいない。整備に対して問題になっているのは何か。

答 【建設課長】公図混乱や相続がなされていない箇所、所有者が確定出来ないなど多数の要因があると考ええる。

問 いつまでに地籍調査を終了させるのか。

答 【農林振興課長】令和2年度からの土箇年計画※2があるが、計画通りには進んでいない。今後、次の計画に向けた検討に入っていくと思われるので、その中で検討していきたい。

※2…第7次国土調査事業土箇年計画のこと。
国が令和2年度から令和11年度までの10年間における
国土調査の目標と進め方を定めた計画。

■ほかに「役場内の職場環境」「防犯カメラ設置」の質問もしています。

教師が今以上に
本気で子どもたちに
向き合ってほしい



たむら なみゆき
田村 浪行 議員



動画配信が
見られます

一般質問

予防医療について

質問 生活習慣病防止の取組みは

町 ▶ 健診結果に対する相談・指導

問 町民一人ひとりの健康維持に対する取組みは。

答 【町長】年間を通して集団健診、医療機関による個別健診及び人間ドック・脳ドック他、栄養講話や心の相談などに取組んでいる。

問 大きな病気に繋がる生活習慣病防止の取組みは。

答 【保健福祉課長】健診結果に基づき、食生活や運動習慣の見直しなど、個別に相談や指導を行う結果説明会を実施している。



問 健康ポイント事業※1廃止の理由は。

答 【保健福祉課長】実利用者数が少ないという課題、他団体や民間などが類似した事業を展開していることから、町が独自に行う必要性を考慮した。

問 健康維持が医療費削減になり保険料軽減に繋がるが、その取組みは。

答 【保健福祉課長】健康な体づくりを推進することによって医療費の削減を図り、保険料の負担軽減に繋がるよう取組んでいる。

※1… 町民の健康づくりを目的としたアプリ事業。歩数に応じたポイントが付与され、ポイントを貯めて景品に応募することができる。令和6年度で終了した。

子どもが幸福をつかむための教育について

質問 多様な児童生徒への学びの環境整備は

町 ▶ 多様性を認め合える社会を学ぶ

問 こども基本法の意義を町はどうとらえているか。

答 【こども未来課長】全ての子どもたちが将来にわたって幸福な生活を送ることができる社会を目指し環境の充実を図っていくことだと考えている。

問 子どもの意見を施策に取り込むための機会確保は。

答 【こども未来課長】こどもまんなか社会の実現に向け那須町こども計画の策定前に子どもの居場所について意見を聴取。今後もイベントなどで機会を作る。

問 多様な児童生徒に対する学びの環境整備は。

答 【学校教育課長】様々な背景を持つ児童生徒がおり、環境づくりは重要。互いに尊重し支え合い、多様性を認め合える社会を学んでいる。

問 多様化する児童生徒に対するCOCOLOプラン※2実現の取組みは。

答 【学校教育課長】学校生活や授業が楽しめる学校づくりや学校全体で対応する体制づくり、多様な学びの場への理解と活用などに取組んでいる。

※2… すべての児童生徒が安心して学べる環境を社会全体で確保する不登校対策の施策。

こどもの安全のため
熱中症対策は
優先度が高い



動画配信が
見られます

おの 小野 ようこ 曜子 議員

小中学校の学校給食について

質問 町独自でも小学校から無償化を

町 ▶ 国や県の方針を確認してから判断

問 無償化は子育て支援、人口減少対策、教育無償化への道を開く。国、県などが全額負担出来ない場合でも、小学校において無償化に踏み切る考えは。

答 【学校教育課長】現時点で国や県の無償化に関する具体的な考えが示されていない。今後、国や県の方針を確認してから判断をしていきたいと考えている。

問 約23.5億の財政調整資金、約11.5億の実質収支額の黒字財政。道の駅の再整備も大部分が終わり、小学校での無償化だけでも実施出来る財政基盤はあると思うが町の考えは。

答 【財政課長】今後公共施設等の整備、少子高齢化に伴う費用の増加などいろいろな課題がある。その推移を見ながら学校給食の無償化を検討する。現時点の黒字化をもっとの無償化は適切ではないと考える。

熱中症対策について

質問 小中学校の体育館にエアコン設置は

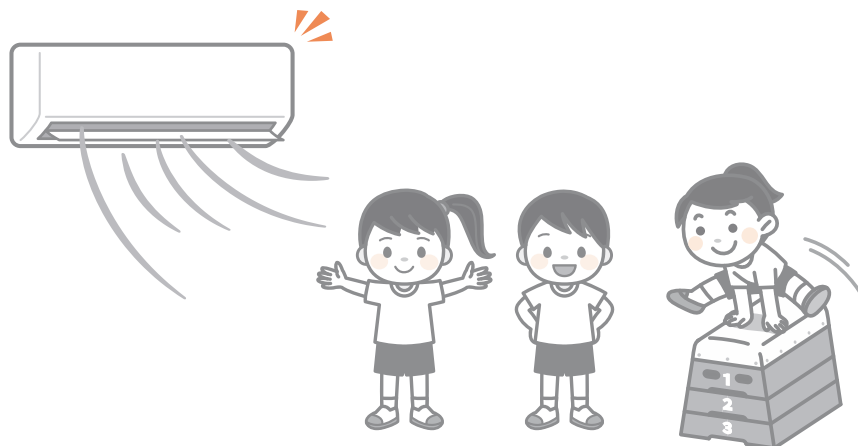
町 ▶ 調査研究を進める

問 国の補助制度を使い、小中学校の体育館にエアコンなどの冷暖房設備を設置する考えは。

答 【学校教育課長】体育館といった広い空間に効果的な空調設備を設置するには高出力な空調機、受電容量の拡大や断熱工事など整備が高額になる。これらの整備に有効な工法や費用等について調査・研究を進める。

問 学校体育館等への空調設備に補助金制度がある。国の割合1/2 上限7,000万円を活用し、今こそエアコンを導入すべきでは。

答 【学校教育課長】仮に空調設備を整備する際には、国の補助制度の活用を視野に入れて検討していくことになる。



■ほかに「保育園」の質問もしています。

町民との
合意形成を大切に
した
町政運営を



ましやま
増山このみ 議員



動画配信が
見られます

一般質問

部活動地域展開(移行)について

質問 生徒からの意見聴取の機会

町 ▶ 今後アンケートを計画

問 部活動地域展開(移行)に対する基本方針は。

答 【教育長】将来に渡り、子どもたちがスポーツ・文化・芸術活動を楽しむ機会を確保し、豊かな体験と放課後・休日活動の充実を図ること。

問 情報共有や意見反映の仕組みは確立されているか。

答 【教育長】各中学校を訪問し、部活動顧問へ現状等の聞き取り調査を実施。今後は今以上に学校側と連携を密にして情報共有や、検討協議会を必要に応じて開催し、より良い地域展開を推進していきたい。

問 当事者である生徒からの意見聴取の機会。

答 【教育長】アンケートで具体的な意見を直接聞く計画を持っている。

問 新規クラブ設立を促すための取組みは。

答 【教育長】まずは既存部活動の地域展開に取り組んでいる。新規クラブ設立については、新たな活動に親しむ機会の確保として応援していきたい。



わくわくする放課後や
休日の活動について意見交換

町の情報発信について

質問 今後予定している取組みは

町 ▶ 地域おこし協力隊の活用

問 町政において情報発信をどのように位置付けているか。

答 【企画政策課長】町民の生活の質の向上等に寄与する、町の重要な施策の1つ。

問 那須町LINE公式アカウントの導入後、どのような効果があったか。

答 【企画政策課長】情報の即時性が向上。画像等を添えての配信が可能になった。



那須町LINE公式アカウント
友達追加二次元コード

問 町民が理解・納得できる情報提供が行われているかの判断基準をどのように設定しているか。

答 【企画政策課長】判断基準はないが、特に町民から理解しにくい等の指摘はなく適切な情報提供が行われていると認識している。

問 情報発信において、今後予定している取組みは。

答 【企画政策課長】LINEのトップ画面常設メニューや配信カテゴリーを見直し、必要な情報を取得しやすい構成に変えていきたい。さらに、情報発信強化のため、地域おこし協力隊の活用準備を進めている。

公共施設再編に
真摯に向かい合って
いかなければ

公共施設再編計画について

質問 面積縮減に対する課題は

町 ▶ 施設適正化と住民サービス等のバランス



ひらやま てるたか
平山 輝貴 議員



動画配信が
見られます

問 令和24年度までに、公共施設の延べ床面積
26%削減を見込んでいるが、現在の進捗状況は。

答 【財政課長】22,400㎡削減し、縮減率は14.5%
程度となっている。

問 令和24年度までに達成できるのか。

答 【財政課長】概ね計画通り進められており、26%
は達成できると考える。



更新の時期が近付いている庁舎や図書館

問 縮減に対する課題は。

答 【財政課長】施設の適正化を図りつつ地域の活
性化、住民サービスの維持向上や、取壊し費用
確保が課題。さらに、脱炭素化対応や防災対策
など施設に求められる環境が変化し、新たな課
題となっている。

問 個別施設再編の検討に際し、町民意見をどう反
映させていくのか。

答 【財政課長】利用者、住民の意見を伺いつつ、地
域活性化、行政サービスが維持できるよう、代
替案を提示しながら進める必要がある。

これまでの平山町政について

質問 2期目の取組みに対する自己評価は

町 ▶ 高評価に値する

問 課題であった地区別新生再生計画の進捗は。

答 【町長】選ばれる観光地づくりとして友愛の森再
整備、町中央エリアにおけるワークベース那須設
置、県道西那須野那須線開通を見据えた企業誘
致奨励金の拡充や優良賃貸住宅計画、芦野伊王
野地区の遊行庵屋根改修、駐車場整備、東山道
増築工事、水車取替え等を実施した。

問 2期目の取組みを自らどのように評価するか。

答 【町長】50項目の公約について熱意とスピード感
をもって、全ての項目に取組む事ができ、達成率が
非常に高く、高評価に値すると考える。

問 次期町長選挙に立候補する考えは。

答 【町長】大きなプロジェクトを控え、夢ある未来
へ道半ばであり、その実現のため3期を目指す
ことが、町民の付託に応えることと考える。

■ほかに「所有者不明土地・建物問題」の質問もしています。

ごみの減量化は
町民も一緒に
対応しなければ進まない



むろ い 室井 たか お 高男 議員



動画配信が
見られます

清掃に関する業務について

質問 ごみの減量化に対する啓発活動は

町 ▶ 広報紙での周知や環境学習

問 クリーンステーション那須の管理委託先の変更経緯は。

答 【環境課長】民間委託後、指名競争入札により受託者を選定。

問 引継ぎ業務に支障等の問題はないか。

答 【環境課長】現場担当者の多くが新受託者に継続雇用され問題は生じていない。

問 ごみ減量化に対する啓発活動は。

答 【環境課長】減量化への施策として、ごみを分別収集し、再利用や再商品化を進めている。そのため、分別収集の啓発活動として、広報紙での周知、ごみ出しカレンダーの配布のほか、環境学習にも取り組んでいる。

問 観光客増加に伴うごみ問題をどのようにとらえているか。

答 【環境課長】事業系廃棄物等の処理は財政負担が大きく、課題と認識している。

問 ごみ処理に宿泊税の使途の中で予算化はできないか。

答 【財政課長】関係機関と協議の中で活用を検討したい。



友好都市について

質問 交流事業助成制度の創設は

町 ▶ 調査・研究しながら検討

問 友好都市^{※1}締結が地域活性化に繋がっているのか。

答 【企画政策課長】各市町のイベント等の交流を通して、観光や商工の分野で地域の活性化に繋がっている。

問 民間交流について、今までの啓発活動を含めた実施状況は。

答 【企画政策課長】近年は、スポーツを通じた交流をしていると聞いている。

問 定期的な民間交流の実施に向けた取組みは。

答 【企画政策課長】町内の2つの道の駅において定期的な特産品の販売による交流事業を実施している。

問 町民が友好都市^{※1}を訪れる際の交流助成金を創設すべきではないか。

答 【企画政策課長】助成制度を設けている自治体もある。今後、調査・研究しながら検討していきたい。

※1…茨城県大洗町、福島県会津美里町、神奈川県葉山町、静岡県下田市の4市町と友好都市を締結している。

災害リスク
ご近所と防災マップで
再チェックを



動画配信が
見られます

いけざわ のぶあき
池澤 昇秋 議員

遊行庵周辺再整備について

質問 直売所と物産組合の組織の一元化は

町 ▶ 地域の方の判断で進めるべき

問 芦野地区の住民意識の発奮のため、再整備スケジュールの策定が必要では。

答 【町長】芦野地区地方創生協議会からも要望をうけており、再整備スケジュールにおいては、運営体制の構築等も含め協議検討していきたい。



再整備が待たれる遊行庵

問 遊行庵周辺再整備の経済効果をどの様に考えているのか。

答 【観光商工課長】今まで以上の集客が見込まれ、一定の経済効果が期待できる。

問 遊行庵直売所、遊行庵物産組合の組織の一元化は遊行庵再整備と並行して進めていく必要があると考えるが、町の考えは。

答 【観光商工課長】現在の組織を一元化、もしくは新たな組織を構築するか、今後地域の方と協議検討する必要がある。最終的には地域の方の判断で進められるべきと考える。

防災計画について

質問 町民に孤立可能性集落名の周知は

町 ▶ 個別の集落名は公表していない

問 町内の災害時に孤立する可能性のある集落の数は。

答 【総務課長】孤立可能性のある集落は、町内113集落のうち18集落。

問 町民に町内の孤立可能性集落名を周知しているのか。

答 【総務課長】栃木県により調査時点において、個別の集落名の公表は予定しないとされていたため、公表はしていない。今後、県において、災害時に備えるためのリーフレットの作成が予定されており、孤立可能性集落の町民に配布したいと考えている。

問 孤立可能性集落には、具体的な未然防止対策が取られるのか。

答 【総務課長】県において孤立可能性集落防災力強化補助金制度が創設された。今後、補助金制度の活用を検討し、孤立可能性集落に対する未然防止対策を進めていきたいと考える。

■ほかに「空き家対策」の質問もしています。

那須高校生が議会を傍聴しました 令和7年9月4日

町は、栃木県立那須高等学校とパートナーシップ協定を締結し、様々な連携した取組みを行っており、その一環として、例年、同校の1年生が定例会の一般質問の傍聴に来られています。今年度は、6月定例会に引続き9月定例会も傍聴されましたので、4名の方の感想を紹介します。



こばやし こあ
小林 心愛さん

議会を傍聴して、私は議員の方々や各課の課長の方々が、町民一人ひとりのことを考えて真剣に話し合っている様子を目にしました。町民の健康や子どもたちの学びの環境などについて意見を述べ合い、私たちが普段知らないところで、地域のために様々な意見や考えを出して取り組んでくださっているのだと感じました。その姿を見て、那須町は議員の皆さんのおかげで住みやすい町になっているのではないかと思います。



すずき あん な
鈴木 杏奈さん

私が議会を傍聴した際には、予防医療や子どもが幸福を掴むための教育について話し合いが行われていました。議場の雰囲気はとても静かで、限られた時間の中で質問と回答が集中して交わされていました。私はその様子を見て、質問に対してすぐに答えが返ってくるスピードの速さに驚きました。また、議員の方々の質問の仕方や、それに対する課長の方々の明快で納得のいく答え方も印象的でした。こうした話し方を学ぶことができ、とても勉強になりました。



おおしま とし き
大島 稔生さん

議会を傍聴して感じたことは、多くの議員の方々が那須町のために様々な意見を出し、それが実現可能かを簡潔に質問し、課長の方々も分かりやすく答えていたということです。私は、道の駅那須高原「森のロイヤル高原マルシェ」の運営に関する話や、町の道路整備のための用地確保についての話を聞きました。議会の雰囲気はとても厳かで、傍聴しているだけでも緊張感が伝わり、貴重な経験となりました。今回学んだことを、これからの学校生活などに活かしていきたいと思います。

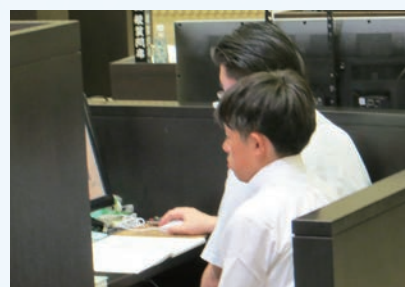


そう ま ゆき あ
相馬 倅愛さん

議会の雰囲気は緊張感があり、議員の方々は真剣な表情で臨んでいました。私が聞いた質問は、予防医療や町民の健康維持、さらには健康保険料の軽減対策などに関するものでした。那須町のことについて真摯に話し合う姿を見て、町民一人ひとりを大切に、子どもたちの未来をより明るいものにしたいという思いが伝わってきました。議員の方々や課長の方々は、町民の命や考えを尊重してくださっているのだと感じました。今回の学びを通して、私も地域のために自分にできることを考えるきっかけとなりました。

インターンシップの受入れをしました

町議会では、高校生、大学生、専門学校生など計5名のインターンシップの受入れを行い、9月4日の本会議の運営業務（写真撮影、傍聴者受付、会議システム操作視察など）の体験をしていただきました。



令和7年 第6回定例会 傍聴者(一般)アンケート集計結果

定例会アンケートにご協力いただきありがとうございました。
皆様のご意見を議会活動に反映するよう努めます。
アンケート結果は、ホームページにも掲載しております。

他のご意見等はこちらから



開催日	傍聴者(人)	回答者(人)	回収率(%)
9月 1日	1	1	100.00
9月 4日	42	12	28.57
9月 5日	10	9	90.00
9月16日	1	1	100.00
合 計	54	23	42.59

議会を傍聴されて気づいた点、ご意見をいただきました。

回 答

答弁とそれを受けての質問の前提が一致しているか定かではない。
「～と認識した」「～と把握した」という内容が、直前の答弁から読み取れないものもあった。



答弁に対する質問が的確な再質問となるよう取り組んでいきます。

観光商工課の回答が委託先への丸投げとしか感じられず残念。月1回の責任者会議で判断できることは少なく現地を見る、参加することをすすめてほしい。



議会として町の関与体制、管理体制を注視していきます。

ゴミ問題「経費削減」「持続可能な対策」「法令に沿った対応」いずれもその通りと納得できます。しかし、住民本位の視点は感じられませんでした。那須町は高齢化率43%です。高齢者が住みやすい町づくりの面からも、施策を考えて欲しいと思います。ゴミ問題は地域の力だけではなく、環境面、福祉の視点での連携も必要だと思います。



日常的に発生するごみ対策として、「出さない」「減らす」「集める」等の対策が必要となります。環境面、福祉面で多世代が住みやすい町づくりに努めるよう町へ働きかけていきます。

議員は再質問の中でもう少し突っ込んだやり取りがあってもよいのでは。かみ合わず尻切れとなっているところが多いと思われる。(事前調査の必要性)



答弁に対する的確な再質問となるよう取り組んでいきます。

議会又は議員について、ご意見をいただきました。

回 答

納得いかない理由(回答)を受けた場合、傍聴者も同じように感じることもあるので、受け流すのではなく深掘りして納得できる回答を引き出してほしい。(残念) 時間的にむずかしい場合は後日“議会だより”などで納得した回答を町民に周知するなどの体制を構築していただけるとよいと思います。



深掘りできる的確な再質問となるよう取り組んでいきます。

町民との対話の手段として、議会報告会(フォーラム)に参加させてもらったが、町民の出席者数の少なさに驚いている。
各議員の活動内容を把握する方法は議会だよりしかないのか? 議員個人の活動報告会的なものがあってもよいのでは(あるのか?)



内容、場所等について試行錯誤しております。今後も他議会の取組みなどの調査も含め、より多くの町民の皆様の声を伺えるよう開催の在り方を調査研究していきます。議員個人の活動報告は各個人対応になります。

ゴミ処理問題に対して町の対策ができていないと感じました。



今後、ごみ処理問題と対策について議会としても調査していきます。

※意見は原文のまま掲載しております。

那須議会 フォーラムを開催



皆様のお住いの地区の課題について意見交換を行いました。
皆様からいただいたご意見は、町への予算要望や政策提言等の参考とさせていただきます。

大同集落センター

開催日：8月18日(月)

参加者：13名

主な意見

- ・小学校通学路のごみを子どもや通学同伴者が拾っている状況である。
- ・友愛の森に子どもが遊べる場所を作り、親子連れの誘客を図ってほしい。
- ・広谷地交差点から那須中学校までの渋滞緩和。

那須町文化センター

開催日：8月21日(木)

参加者：13名

主な意見

- ・福祉タクシー券の使い勝手が悪い。
- ・生きがいサロン運営のなかで、子どもの居場所づくりと一緒にできないか。
- ・黒田原地区の地域の活性化、年代的に継続できるのか。

芦野基幹集落センター

開催日：8月22日(金)

参加者：7名

主な意見

- ・空き家をなくす条例をつくってほしい。
- ・犯罪抑止のために防犯カメラを設置してほしい。防犯カメラ設置の補助金も考えてほしい。
- ・閉校後の学校跡地において、校庭にある遊具は老朽化で危険である、撤去すべきである。

※掲載した以外にもたくさんのご意見をいただきました。いただいたご意見には、委員会等で回答を協議し、結果はホームページ等で公表いたします。

令和8年度予算編成における 要望書を町長に提出!

8月に行った議会報告会(那須議会フォーラム)で町民の皆様から寄せられた意見をはじめ、予算・決算審査や所管事務調査、行政視察に基づき協議を重ね、議会の総意として、9月25日に、令和8年度予算編成における要望書を町長に提出しました。



要望の概要

- 1 森林環境譲与税を利用した野生獣森林被害防止対策事業費補助金制度の創設
- 2 イネカメムシ被害対策のための農薬購入費の補助に係る予算措置
- 3 クマ、イノシシの捕獲用箱ワナ製作の予算措置
- 4 公立小中学校に冷水器の設置
- 5 福祉タクシー料金助成事業の対象者条件の緩和
- 6 生きがいサロン運営に係る補助対象の改善と補助金の増額
- 7 議会図書費の確保
- 8 副議長、委員長の役職における役割を考慮し、活動を補助する負担金の確保
- 9 友好都市の議員間交流を円滑に行うための議員研修費の継続



次ページは

議員報酬の引き上げ

議員報酬等検討特別委員会の報告

議員報酬の引き上げ 議員報酬を25万円から33万円に



令和7年2月13日、那須町商工会・那須町観光協会・那須町森林組合の経済3団体から「那須町議会の議員報酬の見直しを求める陳情書」が提出され、本会議において本陳情を採択し「那須町議会議員報酬等検討特別委員会」を設置し、特別委員会にて議員報酬等の見直しに関する事項を調査する事とした。

那須町議会の現状と課題

現行の議員報酬は平成8年以降30年間据え置きであることや、議員削減により議員の負担は増えていること、全国町村議会議長会では、令和6年5月に町村長の47%を目指すこととしたこと、町村議会議員の報酬は、市議会議員や県議会議員と比較して著しく低く生活を維持できないレベルであるため、若者、女性、会社員などの参画が難しい状況であることなどから、報酬の見直しをすることとなった。

公聴会での公述人意見(7月2日)

公聴会を那須町観光協会長、道の駅運営会社社長及び企業関係者の3名の出席にて実施し、「低報酬では議員を志す方が生活に余裕のある方に限定され、歪みが生じる」「民間と同様、優秀な人材確保には報酬の引き上げが必要である」「議会活動量に見合った報酬でなければ、多様な人材が議員を目指しにくい」「議員は、多岐にわたり活動しているが、退職金・議員年金等はない」などの賛成の意見をいただいた。

議会報告会での町民意見(8月18・21・22日)

議会報告会に際しての町民からの意見は「30年間据え置きは不自然である」「人口減少時代の成り手不足に対応すべきである」「県内最高額でも妥当である」などの概ね賛成の意見をいただき、反対する参加者はいなかった。

報酬算出方法の検討

那須町議会議員の議会活動日数である128日(議会活動81日・議員活動47日)を基に、議員報酬額を月額33万円が妥当との方向性で採決された。

「再度、公聴会を開いて町民の意見を聞くべきである」「町民への説明が不十分であり議員報酬の増額は時期早々である」などの意見があったものの、特別委員会は町民意見を踏まえて検討を重ね、議員報酬を25万円から33万円へ引き上げる方向性を確認した。

総務産業常任委員会の活動報告

7/11

所管事務調査 町有財産視察

調査内容：「町有財産の利活用状況」

視察地：矢の目ダム・共同利用模範牧場・旧大沢小学校・
旧岡田牧場・道の駅那須高原友愛の森・筒地開発予定地

所感

民間の力と知恵を借りて再利用出来ている箇所は有るが、まだまだ官民一体となって進めるべきで課題が多い。手つかずの状態を利用促進が進まない箇所も有り早急に方向性を示すべき。



開発が待たれる町有地

7/24

所管事務調査 観光商工課・財政課ヒアリング

「那須町宿泊税」について

- ・宿泊税レジシステム改修費補助金の上限変更
- ・宿泊事業者への説明会の実施時期
- ・宿泊税の使途の明確性

所感

宿泊税徴収実施までに、宿泊事業者への丁寧な説明の実施とシステム改修などのサポート体制の確立。徴収後の宿泊税の使途を明確にしていく事が大事である。

民生文教常任委員会の活動報告

7/23

所管事務調査 生きがいサロン

「サロン笑楽幸」(伊王野地区)、「しまたんサロン」(大島地区)を視察し、関係者との意見交換を行った。どちらのサロンも様々な課題があり運営に試行錯誤している。

所感

サロンの維持管理や継続するための町の補助金の在り方など課題が見えたので、委員会でしっかり議論し対応策を町に提案していきたい。

7/23

所管事務調査 子ども食堂

那須こども食堂「ザ・テーブル」を視察し、現状と課題について意見交換を行った。食事の支援や学習の支援などを行っているが、子どもたちの交通手段や運営費の確保が課題。

所感

交通手段の確保ができれば利用者の増加が期待でき、運営費の確保は持続可能な運営を行う上で必要である。補助金が確保できるよう働きかけたいと感じた。



広報特別委員会の活動報告

7/28~29

行政視察 神奈川県 山北町・静岡県 富士宮市

神奈川県 山北町

調査内容：言語・文章について 他

- ・広報公聴委員は議長を除く11名で構成されており、「アナログ班」と「デジタル班」に分かれている。
- ・隔月20日に「おしゃべりカフェ」を開催し、気軽に町民が声を届けられる仕組みを作っている。
- ・議会モニターは10名選出しており、1人1人担当者をつけ、密なコミュニケーションをとることで、アンケート回答率は毎回100%となっている。



熱心に話を聞く委員たち

所感

町民対話と情報発信を大事にしており、それが各活動につながっていると感じた。広報公聴委員という特性や議長以外が全員委員となっていることもあり、議会だより編集以外の活動も積極的に取り組む仕組みができています。モニターアンケートについても、モニターとの関係性がしっかりしているため、自由記述が多いが、細やかな回答を得られており、今後の参考になるものだった。

静岡県 富士宮市

調査内容：企画・特集について 他

- ・議会だよりの名称「笑顔のために」は、400号の記念に公募され、地元小学生からの案を採用している。
- ・地元高校7校との協働で、表紙デザインを順に担当してもらい、合わせて高校生との意見交換の場を設けている。
- ・研修会への参加、他議会の広報を参考にするなど、良いアイデアは積極的に取り入れている。
- ・親しみをもってもらうため、オリジナルTシャツを製作・着用し、市民からも好評を得ている。



オリジナルTシャツを着た
富士宮市議会議員の皆様と

所感

地元高校との協働は、高校生が議会に興味を持つきっかけともなっており、参考になった。より良い議会だよりを作るため、学びや気づきを常に共有し合い、新しい考えも取り入れる柔軟性も見習うべき点だと感じた。

12月 定例会の予定 11月28日(金)～12月10日(水)

日	月	火	水	木	金	土
11/23	24	25	26	27	28 定例会 開 会	29
30	12/1 一般質問 (第1日)	2 一般質問 (第2日)	3	4 常 任 委員会	5 常 任 委員会	6
7	8 常 任 委員会	9 予算審査 特別委員会	10 定例会 最終日	11	12	13

議員全員協議会 傍聴のご案内 (11月から令和8年1月)

11月21日(金)、12月23日(火)、1月21日(水)
時間：午前9時から

※開催日時は変更する場合がありますので、予めご了承ください。

議会のスケジュールは、
町ホームページ「那須町
議会カレンダー」から確
認できます。



9月本会議をインターネット
で動画配信しています。

町民の声



しの よしみ
篠 良美さん(西大久保)

私には小学生の娘がいるため、これからの町の保育園・小学校・中学校の通学手段の電車やバスについての配備が気になっています。学校の統廃合をはじめ、那須町はとても広く病院へのアクセスも含め、車を運転できない人も生活できる地図についてです。そして、夜中でも子どもが小児科医で診察してもらえる夜間救急医療制度は本当に助かっています。車移動が難しい高齢の方にとっても、中・高校生にとっても、病気で運動が難しい方にも、役場・学校や公的な場所へも行き来しやすいこれからの那須町の形。クマの目撃情報が増えていますが、自然との共存の形。歴史・史跡を残しつつ、那須町の良いところを再発見するような気持ちで、これからの町づくりを見えています。私は宮城県松島市の出身ですが、こちらに住んで12年が経ちました。子ども達がとても可愛くて、これからの世代のために、より良く大切なお金が使われてほしいです。

傍聴席



いけだ くにひろ
池田 邦弘さん(大日向)

防災や教育、医療や福祉に加え、観光や農業の振興まで、今回の議会で扱われたテーマの広さに驚きました。議員と町と一緒に町民の安全・安心を守りつつ、地域の活力を高めるための議論が行われていることはとても心強いものでした。とりわけ、観光資源を生かした発展策や農業者への支援が町の将来につながると感じました。傍聴を通じて、これまで触れる機会が少なかった平山町政の多岐にわたる実績を知ることができ、町の運営に対する理解と信頼が一層深まりました。

表紙のいっぽ

スポーツフェスティバルに向けて予行練習！

本番さながらに熱心に練習をする児童たち。

目玉の「よさこいソーラン」は代々受け継がれており、鯉のぼりで作った法被を身にまとい力強く踊る姿に胸が熱くなりました。



編集室

編集作業に行き詰まり、窓の外を見ると、稲穂で一面金色に染まる田園風景が広がっていて、しばらく見惚れてしまいました。景色に癒され、頭もスッキリして、無事作業を終えることができました。新米の季節。夕食に那須町の美味しい新米を何度もおかわりしながら、「田園風景を守りたい」と話していた農家さんの言葉を思い出しました。美味しいお米を育て、美しい那須の風景も守ってくれている農家さんに感謝しつつ、今後増えていくであろう耕作放棄地のこともしっかり考えていかなければ。子どもたちへの取材を通し、その可能性に触れ、美しい風景を若い世代に繋げたいと思いました。農業を知ること、地元のお米を食べること、小さなことから少しずつでも行動を積み重ねることが、地域や風景を守る力になるのではないのでしょうか。改めてそんなことを感じました。(増山)

スマートフォンやタブレット端末から「**なまち** 議会だより」を読むことができます。



TOCHIGI ebooks
(栃木イーブックス)



マチイロ



音訳版

今号は
12月中旬頃
掲載予定



議会傍聴の手話通訳について

傍聴希望日の7日前までに電話、もしくは下記の二次元コードから申し込みください。

☎ 0287(72)6926

※直前のお申し込みや、その他の状況によりご希望に沿えない場合があります。



議員の寄付行為の禁止について

公職選挙法の規定により、議員が金品などの物を贈る寄付、地域への催し物への寄付や差し入れることは禁止されています。また、議員に対し、寄付を出すよう勧誘する、また要求することも禁止されています。皆さまのご理解をお願いいたします。

発行人 那須町議会議長 齋藤 則人
編集 那須町議会広報特別委員会
〒329-3292
栃木県那須郡那須町大字寺子丙3番地13
☎ 0287(72)6926

レポート
第18弾

「那須町 ジュニアリーダースクラブ」の巻

今回は、「那須町ジュニアリーダースクラブ」をレポート！

那須町在住の中学生から大学生のメンバーが所属しており、那須町を盛り上げるためにボランティア活動やイベント出店などを行っている団体です。現在、28名のメンバーが仲良く活動をしています。

那須町
ジュニアリーダース
クラブの
詳細はこちらから



Q. 参加の
きっかけは？

兄弟が参加していて、
自分もやってみたいと
思った！

楽しそう
だったから♪



Q. 活動を通して
学んだことは？

他の学校の人たちと
協力して
仕事をする事。

Q. 楽しかった
活動は？

九尾まつりへの
出店！

大洗での
地引網体験！

Q. これから
やってみたいことは？

那須町以外の地域のお祭りにも
参加してみたい！

Q. どんなところに
やりがいを感じる？

みんなで考え、
協力して作っていく
ところ。

Q. 皆さんに
一言

ボランティアやイベント出店などに
興味のある方は、ぜひ参加してみてください！



▲ 茨城県大洗町の高校生との交流会で
地引網を体験！



▲ 自転車かき氷は
どのイベントでも大人気！

那須九尾まつりでは、自転車かき氷や
手作りの消臭剤、キーホルダーの販売
等を行い、イベントを盛り上げていま
した。役割をしっ
かり分担しながら、
協力して楽しく仕
事をこなしてい
ました。



▲ メンバー手作りの消臭剤



▲ それぞれの仕事を
しっかりこなします

見聞 後記

今回、会議に参加させてもらったが、お祭り出店に向けて、当日の役割や商品の値段決めなど、全員で熱心に話し合っていた。1人1人が楽しみながら那須町を盛り上げようとしている姿が印象的で、自主性や協調性を育む大事な活動であると感じた。今後も那須町の未来を担う学生たちの取組みを応援していきたい。